

第74期決算公告

2023年6月1日

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

幕田株式会社

代表取締役社長 藤井 幸雄

貸借対照表

(2023年2月28日 現在)

(単位: 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	156,680	流動負債	47,391
現金及び預金	154,935	未払金	6,508
売掛金	516	未払費用	1,376
前払費用	1,228	預り金	35,090
		未払消費税等	3,882
		未払法人税等	534
固定資産	342,761	固定負債	351,903
有形固定資産	339,474	預り保証金	89,903
建物	317,067	関係会社借入金	262,000
構築物	313		
機械装置	1	負債合計	399,294
工具、器具及び備品	163		
土地	21,927	純資産の部	
無形固定資産	565	株主資本	100,146
電話加入権	565	資本金	35,000
投資その他の資産	2,720	利益剰余金	65,146
投資有価証券	100	利益準備金	10,305
長期前払費用	1,228	その他利益剰余金	54,841
繰延税金資産	1,391	繰越利益剰余金	54,841
		純資産合計	100,146
資産合計	499,441	負債・純資産合計	499,441

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物（建物附属設備含む）・・・定額法

構築物・・・定額法

機械装置・・・定率法

工具、器具及び備品・・・定率法

（2016年3月31日までに取得した建物附属設備については、定率法によっております。）

なお、主な耐用年数は、建物8～31年、構築物20年、工具、機械装置15年、器具及び備品5～20年であります。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

(当期純損益金額)

△6,290千円